



国立大学法人 千葉大学
National University Corporation
Chiba University

ニュースリリース

平成24年 2月29日
千葉大学

千葉大学大学院融合科学研究科 西川 恵子 教授
第64回日本化学会賞を受賞

このたび本学の 西川 恵子 教授（大学院融合科学研究科）が、平成23年度公益社団法人 日本化学会の選考により、第64回日本化学会賞を受賞することとなりました。

同賞は、化学の基礎または応用に関する貴重な研究をなし、その業績が特に優秀であったものに授与されるもので、毎年30,000名を超える同会会員による研究の中から、6件以内で受賞者が決定されます。日本化学会賞の受賞は、千葉大学教員としては初めてとなります。

受賞タイトルは「ゆらぎの構造化学の開拓と展開」で、複雑凝集系の構造や物性を“ゆらぎ”をプローブとして捉えるという研究です。溶液の構造を、各成分の混ざり具合で定量的に表す実験方法を確立しました。超臨界流体の分子分布の不均一度と特異な物性を関連づけることに成功しました。また、イオンだけから構成されているのにも関わらず、室温で液体状態をとり物質科学分野で大きな注目を集めているイオン液体の相転移現象を取り上げ、相転移時のゆらぎのダイナミクスの直接観察にも成功しております。今回の受賞は、装置造りや新規な方法論の開発等を通して、複雑凝集系の構造化学を開拓した独創性が評価されたものとまとめることができます。[参考資料]

表彰式は、平成24年3月26日の第92回日本化学会年会（慶應義塾大学日吉キャンパス）にて執り行なわれる予定です。